



東地中海地域ニュース

シリア：イスラム銀行の設立

(8月27日付現地紙)

1. 8月27日、シリアで初めてのイスラム銀行となる「シャーム・イスラム銀行」が開行した。同銀行の初期資本は50億シリア・ポンド(約1億米ドル)で、クウェイト資本と提携している。同銀行の開行式典には、フセイン財務相、マヤーレ中央銀行総裁などが出席した。
2. アドナーン・ムアッリム同銀行理事会会長は次のように述べた(要旨)
 - (1) 同銀行はイスラム法に基づき様々な金融サービスを提供する。同銀行は、利益・損失の分配原則に基づき金融業務を行う。
 - (2) 今後、ダマスカスのみでなく、他のシリア都市にも支店を開設する。

参考：シリアの民間銀行について；

シリアでは金融の自由化政策を進めており、2004年1月に初の民間銀行が営業を開始、同時に外国銀行のシリア参入が認められた。又、2007年初めには、銀行資本金上限を3,000万米ドルから1億米ドルに、イスラム銀行の資本金を2億米ドルに引き上げると共に、外国資本占有率を49%から60%に引き上げる等、金融部門の規制緩和を進めている。尚、2004年から開行された民間銀行は次の通り。

- (1) BEMO サウジ・フランシ銀行(開行：2004年1月)
株主：サウジ・フランシ銀行(サウジアラビア、27%)
BEMO 銀行(レバノン)
一般公開(45.6%)
- (2) バンク・オブ・シリア・アンド・オーバーシーズ(開行：2004年)
株主：バンク・オブ・レバノン・アンド・オーバーシーズ(レバノン、39%)
シリア人有力実業家(13%)
国際金融公社(IFC)(10%)
一般公開(38%)
- (3) 通商金融国際銀行(開行：2004年)
株主：通商金融住宅銀行(ヨルダン、49%)

- (4) アラブ銀行（開行：2005年1月）
株主：シリア人株主（51%）
ヨルダン・アラブ銀行（ヨルダン、49%）
- (5) アウディ銀行（開行：2005年）
株主：レバノン・アウディ銀行（レバノン、41%）
シリア人民間投資家（26%）
- (6) ビブロス銀行（開行：2005年）
株主：ビブロス銀行SAL（レバノン、41.5%）
シリア人投資家（51%）
OPEC（7.5%）
- (7) シリア・ガルフ銀行（開行：2007年）
株主：ユナイテッド・ガルフ銀行（バハレーン、24%）
フォットウフ・ホールディング・カンパニー（クウェイト、11%）
グローバル・インベストメント・ハウス（クウェイト、7%）
ファースト・ナショナル銀行（レバノン、7%）
一般公開（26%）
- (8) シリア国際イスラム銀行（近く承認予定）
株主：カタール国際イスラム銀行（カタール、30%）
カタール人投資家（19%）